



広報うじたわら

臨時号 No. 539
2013

特集号

平成25年度 当初予算案

町民の窓

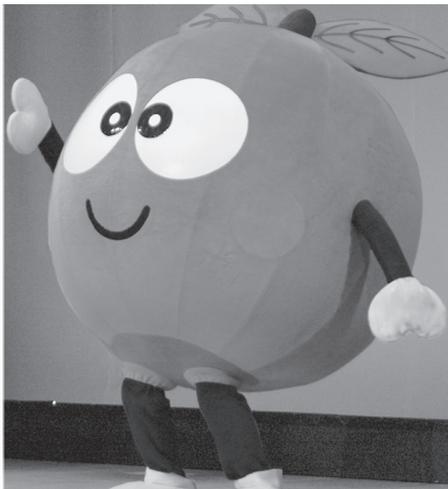
希望ある未来を創造する 宇治田原予算のあらまし	02
6つの重点プロジェクト	03
信頼と思いやりで協働の まちづくり	04

発行・編集／宇治田原町役場総務課 〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10番地 TEL.(0774) 88-2250 FAX.(0774) 88-3231 印刷／(有)新進堂印刷所 宇治市宇治妙楽9

●町長直通メール nishitani@town.ujitawara.kyoto.jp ●町長直通FAX 88-2011 ●ホームページアドレス <http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>



希望



平成25年度の当初予算(案)がまとまり、3月7日開会の町議会定例会に提案しました。平成25年度予算案は「住民との協働のまちづくり」、「住民目線・生活者の視点を重視した施策、次代を切り拓く施策の展開」、「自主・自立の財政基盤の確立」を町政推進の基本に、6つの重点プロジェクトを掲げた「希望ある未来を創造する 宇治田原予算」としていきます。



未来



創造



安心・安全プロジェクト

地域の防災・防犯力を高め、安心・安全を生み出すまちづくり



救急自動車整備事業 **新規** 34,316千円

緊急時における安心・安全を確保するため、京田辺市消防署宇治田原分署の高規格救急自動車を更新し、消防業務の充実を図ります。

自主防災組織支援事業 **拡充** 903千円

自分たちの地域は自分たちで守るため、地域の自主防災組織に対しての非常時の備蓄物資や防災資機材整備に係る補助金を拡充します。

防災・安全社会資本整備事業 **新規**(②補正) 260,000千円

住民生活に密着した生活道路及び橋を整備するとともに、児童・生徒の通学路の安全に配慮しカラー舗装を行います。

消防救急無線デジタル化事業 **新規**(②補正) 101,450千円

消防救急アナログ無線の使用期限が平成28年5月31日とされたことに伴い、京田辺市消防本部が実施する消防救急無線のデジタル化に係る経費を負担します。

健康長寿プロジェクト

健康で長生きできる「健康長寿」のまちづくり



料理で学ぶ食の健康づくり事業 **新規** 113千円

食育推進実施計画の具現化を図り、食による健康づくりを推進するため、子育て世代や親子などを対象とした体験型の料理教室を開催し、住民の食育推進を支援します。

水中ウォーキングで健康づくりサポート事業 **新規** 200千円

健康長寿をめざし、アクアエクササイズで健康運動を高めるため、四季を通じた水中ウォーキングを推進し、健康づくりをサポートします。

生活習慣病予防対策事業 **新規** 2,247千円

国保特定健診等によりメタボリックシンドローム又は予備群と判定された方や糖尿病を罹患している又は罹患の恐れのある方に対して保健指導を行います。

産業・観光プロジェクト

お茶など地域資源を活かし、地域の産業が元気で活力あふれるまちづくり



宇治田原山手線整備促進調査事業 **新規** 40,000千円

広域ネットワークが飛躍的に広がる新名神高速道路の建設に合わせて、京都府と連携し、町幹線道路宇治田原山手線の整備を促進します。

日本緑茶発祥のまち魅力発信事業 **拡充** 2,980千円

日本緑茶発祥の地にして、宇治茶を支える一大産地として、宇治田原大茶園初摘みイベントを開催するなど、茶処・宇治田原の魅力を町内外に発信します。

がんばる まちの商店・企業応援事業 **継続** 6,200千円

震災や円高の影響等により厳しい経営を余儀なくされる町内の小規模事業者の経営改善や中小企業の販路開拓等を支援します。

地域福祉対策プロジェクト

すべての人が住み慣れた地域で生きがいを持って安心して生活できるまちづくり



「うじたわら安心のボトル」整備事業 **新規** 825千円

持病やかかりつけの病院など必要な情報を救急隊員等により早く確実に知らせるための「うじたわら安心のボトル」を区・自治会、民生児童委員会協議会との連携により整備します。

保育所施設機能充実事業 **新規** 5,379千円

多様な保育ニーズに対応するため、保育所施設の一部を改修し、保育室を新たに設けることで子育て支援の充実を図ります。

コミュニティバス運行管理補助事業 **拡充** 4,700千円

奥山田区・湯屋谷区バス運営委員会で運行されているコミュニティバスの運行ルート拡充(川上・木元地域)に伴う経費助成を拡充します。

子どもを育むプロジェクト

未来を担う子どもたちが豊かに育つまちづくり



高校生通学費補助金 **拡充** 13,945千円

高校等通学費を通学定期券購入者には増額補助するとともに、通学定期券以外で通学をしている方にも通学費の一部を補助することにより、保護者の経済的負担軽減を図ります。

小中一貫教育推進事業 **拡充** 6,291千円

ふるさと宇治田原を愛し、未来に羽ばたく子どもたちの育成をめざし、町を挙げて住民ぐるみで、小中学校の義務教育9年間の一貫教育の推進を図ります。

奥山田ふれあい空間創造事業 **新規** 35,000千円

旧奥山田小学校の特別教室棟を改修し、旧奥山田小学校敷地及び隣接する奥山田ふれあい広場を一体的に利用できるよう「奥山田ふれあい空間」として整備を図ります。

安心・安全な学校給食環境整備事業 **拡充** 11,213千円

衛生的で安心・安全な給食を確実に児童・生徒へ提供するため、保冷機能を備えた給食用車両等を購入し、安心・安全な学校給食環境の整備を図ります。

環境にやさしいプロジェクト

豊かな自然環境を守り、地球温暖化防止を進める環境にやさしいクリーンなまちづくり



環境保全計画策定事業 **新規** 1,504千円

住民、事業者、行政が一体となり、自然環境の保全、地球温暖化防止、ごみの減量など環境にやさしい行動計画を策定します。

電気自動車普及促進事業 **新規** 4,394千円

公用車を二酸化炭素排出量が少なく環境にやさしい電気自動車へ更新するとともに専用充電設備を利用者に無料開放し、低炭素社会の実現を図ります。

住宅用太陽光発電システム設置補助事業 **継続** 1,500千円

地球温暖化の防止及び環境への負荷が少ない再生可能エネルギーの普及促進を図るため、住宅への太陽光発電システム設置に対して補助金を交付します。

希望ある未来を創造する 宇治田原予算

当初予算 **38億6,900万円** (対前年度比 2.9%増)

平成24年度 3月補正 **4億8,670万円** 13か月予算 **43億5,570万円** (対前年度比 15.9%増)

予算のあらまし

注：増減額(率)は対前年度比

歳入

一般財源の状況

町税収入	+3,192万円	(2.1%増)
地方交付税	△8,000万円	(8.9%減)
臨時財政対策債	+950万円	(3.8%増)
地方譲与税、各種交付金	△1,480万円	(6.5%減)

歳出

①義務的経費の推移

人件費	+311万円	(0.3%増)
扶助費	+1,404万円	(3.1%増)
公債費	△4,066万円	(9.0%減)

②その他経費等の推移

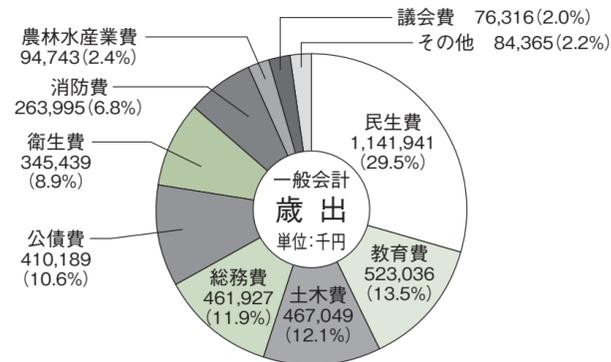
普通建設事業費	+1億2,693万円	(64.0%増)
繰出金	+2,785万円	(6.4%増)
災害復旧費	△4,000万円	(77.4%減)

予算要求時における収支不足

△3億2,200万円

■財政調整基金残高

②⑤12億6,600万円(見込み) ②④14億3,600万円(見込み) ②③13億6,300万円



財政改革の取組

持続可能な健全財政確立のため、全庁一丸となって財政改革を推進。

削減等総額 △6,300万円

不急事業の見送り	△170万円
事業内容の精査・見直し	△4,000万円
施設運営経費の精査・見直し	△1,280万円
各種事務経費の精査・見直し	△850万円

財源の確保

国の元気臨時交付金(緊急経済対策)	5,000万円
京都府みらい戦略一括交付金	3,900万円
財政調整基金の活用	1億7,000万円

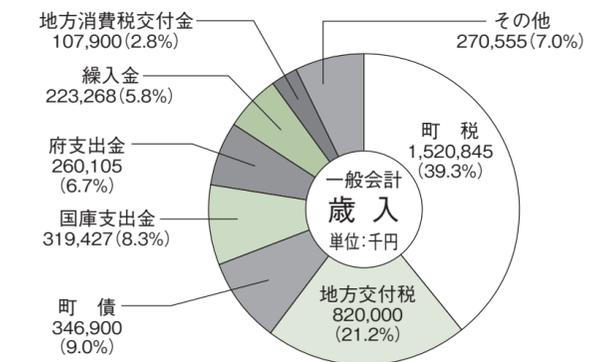
財政対策で捻出した財源を重点プロジェクト推進事業に重点配分

6つの重点プロジェクト

- ① 安心・安全プロジェクト
- ② 地域福祉対策プロジェクト
- ③ 健康長寿プロジェクト
- ④ 子どもを育むプロジェクト
- ⑤ 産業・観光プロジェクト
- ⑥ 環境にやさしいプロジェクト

■地方債残高

②⑤41億9,800万円(見込み) ②④41億9,900万円(見込み) ②③40億800万円



会計別の当初予算(案)

会計名	予算額(千円)	前年度比(%)
一般会計	3,869,000	2.9
国民健康保険	1,006,405	△6.2
後期高齢者医療	88,621	6.0
介護保険	696,595	1.7
奥山田地区簡易水道事業	46,768	△46.8
公共下水道事業	468,989	△12.6
水道事業会計	579,191	33.8
総額	6,755,569	1.5

3月町議会定例会日程

会期 3月7日(金)～29日(金) 23日間

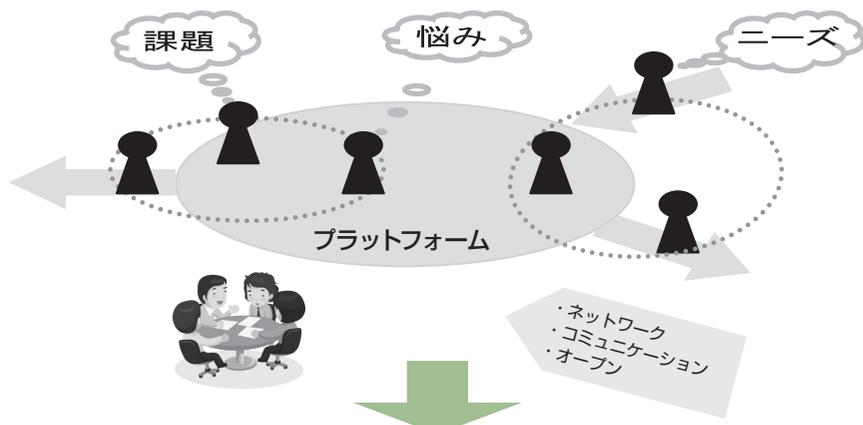
種別	期日・開会時刻
本会議	開会 7日(金) 午前10時
	一般質問 12日(金) 午前10時
	13日(土) 午前10時(予備日)
	再開日 18日(月) 午前10時
常任委員会	28日(水) 午前10時
	総務産業常任委員会 14日(金) 午後1時30分
特別委員会	文教厚生常任委員会 15日(土) 午前10時
	21日(金) 午前10時
	22日(土) 午前10時
	25日(月) 午前10時
	26日(火) 午前10時

協働の場「プラットフォーム」の設置

ともに創るまちづくり推進協議会

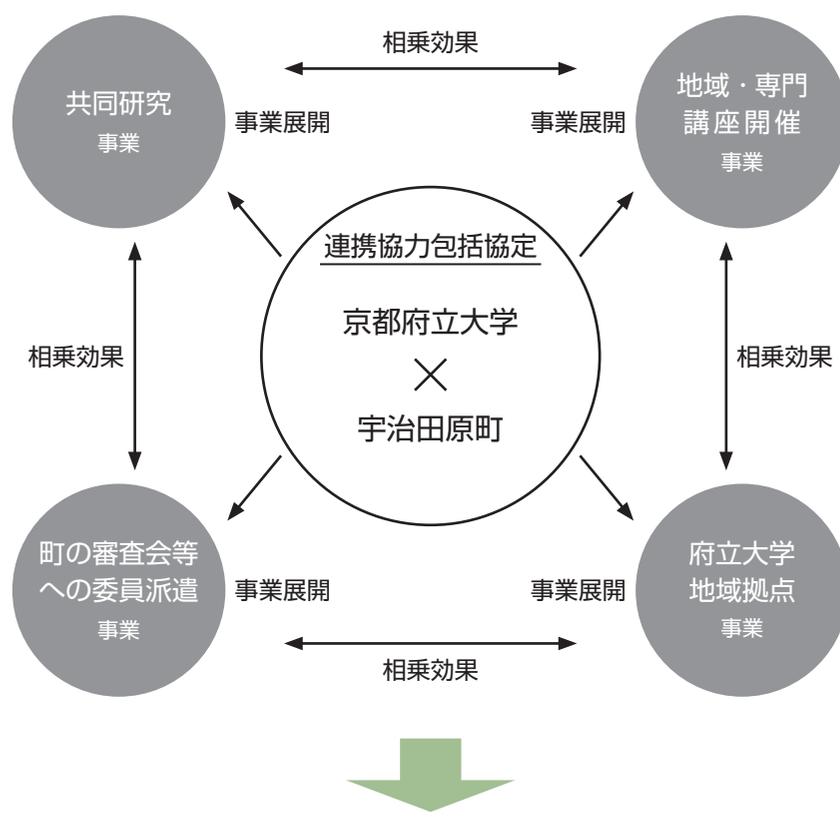
- 「町とともに創るまちづくり推進条例」の具現化
- 「町とともに創るまちづくり推進計画」の推進母体

いろいろな人・団体が共通する課題に対して集まり、協議する場「プラットフォーム」を設置



みんなの知恵やネットワークを活かすことで、よりよい課題解決や価値をともに創造します

京都府立大学との連携



『大学の知』を活かしたまちづくりを推進します

信頼と 思いやり

で協働のまちづくり



行財政改革の着実な実行

宇治田原町第5次行政改革大綱及び同実施計画

- 行政改革大綱は、「行財政改革」全体を推進するための指針
- 実施計画は、大綱に定められた柱に沿って体系的に取り組むべき事項を明らかにした計画 (計画期間：平成25～29年度)

◆ 改革に向けた4つの柱

- ・ 住民の視点に立った質の高い行政サービスの提供と協働のまちづくりの推進
- ・ 継続的な財政改革
- ・ 事務事業の改善、合理化、経費の縮減による歳出の削減
- ・ 組織・人事制度の見直しと人材育成の推進

職員の意識改革、特別会計の健全化、事務事業の見直しなど「選択と集中」による行財政改革を推進します

いきいき宇治田原職員提案制度事業

「いきいき宇治田原職員提案制度」は、職員一人ひとりが創意工夫により経費を極力かけずにサービス効果を発揮する事業、また、職員の気づきにより、積極的に事務や事業の改善を行うなど、新しい発想による職員からの提案を事業化していくものです。経費をかけない、創意工夫による新たな事業の実施により、住民サービスの向上へとつなげていきます。

ゼロ予算事業 ～経費を極力かけない事業～

- ▶ 『野生動物との共生』 みんなでどんぐりの森づくり事業
- ▶ 安心・安全な地域づくりパトロール事業
- ▶ 証明発行・申請代行事業『届ケール』
- ▶ まちの名人～あんな人、こんな人～紹介事業
- ▶ ～高めよう！政治や選挙への関心～ 新成人、模擬投票事業
- ▶ あんしんAED設置推進事業

事務・事業の改善 ～気づきの中で積極的に事務改善～

- ▶ ～眠っていませんか？ボールペン～ 事務用品リユース事業
- ▶ 安心・安全運転の徹底～ヒヤリ・ハット報告～
- ▶ 情報・キッズコーナー設置事業